

# 取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。  
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

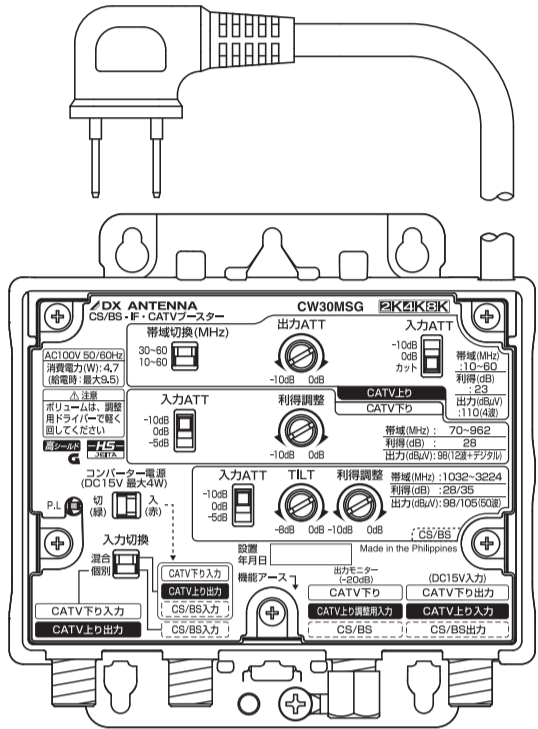


## CS/BS-IF・CATVブースター

上り10~60MHz、下り70~962MHz、CS/BS-IF1032~3224MHz増幅用  
電源内蔵(AC100V)形

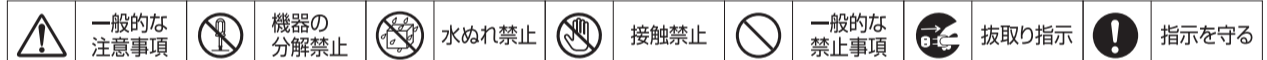
## CW30MSG CATV30dB形

新4K8K衛星放送に対応  
すべての2K・4K・8K放送(3224MHz)に対応しています。



付属品  
木ネジ(3.1x16mm).....3本

安全上のご注意  
お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



### 警告

誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの

- 異常があるときは、すぐに使用をやめる  
煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用しない  
火災や感電の原因となります。すぐに電源コードをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して販売店・カスタマーセンターにご相談ください。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しない  
火災や感電の原因となります。
- 電源プラグは、コンセントの根元までしっかりと差し込む  
ゴミやほこりが付着しているときは拭き取ってください。  
火災の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く  
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。
- ぬれた手で電源プラグを触らない  
感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、製品には触れない  
感電の原因となります。
- 同軸ケーブルを傷つけない  
本製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れることがあります。接続や接線の加工などで心線と編組を接触させたり、同軸ケーブルを傷つけないようにしてください。  
火災や感電の原因となります。
- 電源コードや同軸ケーブルを接続した状態で移動しない  
接続した状態で移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
- ケースが破損した場合は、電源プラグや同軸ケーブルを抜く  
本製品から電源プラグや同軸ケーブルを抜いて、販売店・カスタマーセンターにご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 製品にテーブルクロスやカーテンなどの燃えやすいものをかけたり、じゅうたんや布団のうえに置かない  
熱がこもり、火災の原因となります。
- 製品を分解・改造しない  
感電やけがの原因となります。また、製品の性能が維持できなくなり、故障の原因となります。
- 同軸ケーブルには電流が流れることがありますので、電流を流す場合、途中には通電形機器以外は絶対に挿入しない  
通電形機器を挿入する場合は通電端子を必ず確かめてお使いください。もし、非通電形機器を挿入すると、回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。

### 注意

誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害の発生に結びつく可能性があるもの

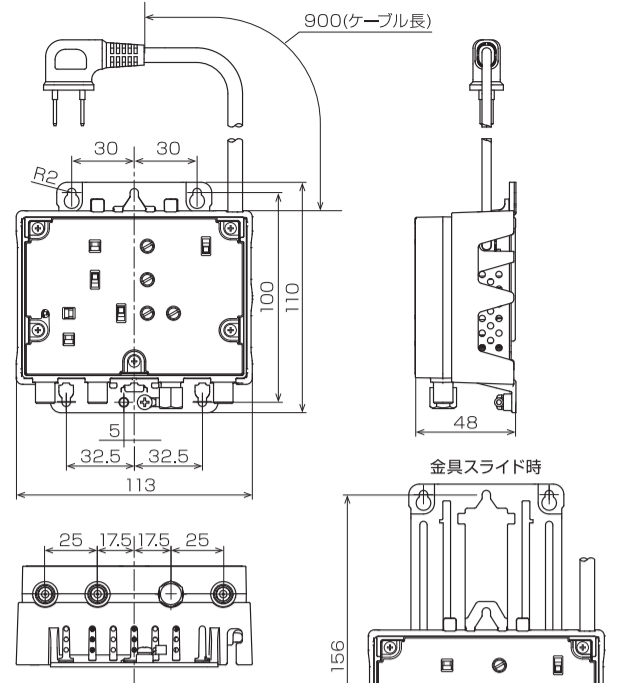
- テレビ受信工事は技術経験が必要です  
アンテナ関連の設置や配線、接続、調整、移設、撤去については、販売店・工事店にご相談ください。
- AMラジオから1.5m以上離して使用する  
AMラジオの近くで使用するとラジオ音声にノイズが入る場合があります。



### 使用上のご注意

- スイッチを切り換える場合、切替操作を数回行い、スイッチ接点部の活性化(クリーニング)をしてください。長期間操作をしないと接点部に酸化膜が発生し、接触不良の原因になります。
- 出力モニターは、出力端子レベルから20dB低いレベルを出力しますが、出力端子にケーブルが接続されていないと正確なレベルを出力しません。より正確なレベル測定を行う場合、出力端子を使用してください。
- 上り増幅機能は、CATV施設やヘッドエンドなどのある施設以外で使用しないでください。
- 上り帯域を使用しない場合は、CATV上り入力ATTスイッチをカット側にしてください。次ページの「ATTスイッチの操作」をご確認ください。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないよう注意してください。
- 天井や熱のこもる場所への取り付けはしないでください。必ず入出力端子が下向きになるように本製品を取り付けてください。他の方向に取り付けると放熱効果が失われ、性能が維持できなくなる場合があります。
- 正常な動作を確認するために、定期的な点検を実施してください。

### 外形寸法図



※本製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。  
(単位: mm)

製品に関するお悩みを解決!  
**Dサポ!** スマートフォンで各種設定方法がわかる  
DXアンテナ サポートポータル  
ホームページでも初期設定や、各種端末の詳細な手順を確認できます。  
QRコードからアクセスしてください。

### 保証書

保証期間  
製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書(レシート、納品書など)に記載されている購入日より1年間、本製品を本規定に従い無償修理することを保証いたします。\*消耗品は除く

無償修理  
保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。  
弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

適用の除外  
次のような場合には保証期間中でも有償修理となります。  
①ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。  
②お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。  
③火災、地震、噴火、洪水、津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争、暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害または、ねずみや昆虫、鳥などの動物の行為による損傷、指定以外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷。  
④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。  
⑤用途以外(例えば車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。  
⑥製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書(レシート、納品書など)を提示、添付されていない場合。  
⑦保証書にお買い上げ年月日、お買い求めの販売店の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。

お買上年月日: 年 月 日  
ご販売店: \_\_\_\_\_  
ご住所・ご店名: \_\_\_\_\_  
電話: ( ) \_\_\_\_\_

カスタマーセンター  
0570-033-083  
DXアンテナ株式会社  
受付時間 9:30~17:00 (夏季・年末年始休暇は除く)  
一部1P 電話で上記番号がご利用にならない場合: 050-3818-9016

### 規格特性

仕様は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

品名	CS/BS-IFCATVブースター		
型番	CW30MSG		
使用帯域	CATV上り	CATV下り	CS/BS-IF
周波数帯域 (MHz)	10(30)~60	70~962	1032~3224
標準入力レベル (dBμV)	87(97) (注1)	70(80) (注1)	47~70(80) (注1)
標準利得 (dB)	23	28	28/32/35 (1032/2150/3224MHz)
定格出力レベル (dBμV) (注2)	110(4波)	98(12+デジタル) (注3)	98/102/105 (1032/2150/3224MHz)
入力 A T T (dB)	0, -10/カット (注4)	0, -5/-10 (注4)	0, 5/-10 (注4)
利得調整範囲 (dB)	---	0~-10以上(連続可変)	0~-10以上(連続可変)
T I L T (dB)	---	---	0~-8以上 (注5)(連続可変)
出力 A T T (dB)	0~-10以上(連続可変)	---	---
帯域内周波数特性 (注2)	±2.5以内	±3.0以内	任意の34.5MHzで±1.0以内、チルト直線に対し全帯域で±3.0以内
雑音指数 (注2) (dB)	7.0以下	6.0以下	7.0以下
入出力インピーダンス (Ω)	75(F形)	75(F形)	75(F形)
V S W R (注2)	---	2.5以下	---
C S O + B e a t (注2) (dB)	---	-60以下	---
C T B (注2) (dB)	---	-60以下	---
B E R (注2)	---	1.0e-9以下	---
C N 比 (注2) (dB)	---	51以上	---
D / U 比 (注2) (dB)	67以上 (注6)	---	---
C I N (注2) (dB)	---	---	-22以下
利得安定度 (注2) (dB)	---	±2.0以内	±3.0以内
ハム変調 (注2) (dB)	---	-60以下	---
出力モニター (dB)	---	---	-20
上り調整用入力 (dB)	-20	---	---
耐衝撃波	入出力端子電源端子 JEC: ±25kV (1.2/50μs)、IEC: ±15kV、±1.5kA(1.2/50-8/20μs コンビネーション)		
直流供給電源	DC15V/4W		
電源 / 消費電力	AC100V(50/60Hz)/4.7W(10.5VA)、CS/BS給電時9.5W(18.5VA)		
電源 / 消費電流	DC15V/150mA、CS/BS給電時470mA		
使用温度範囲 (℃)	-10~+50		
漏洩電界強度 (dBμV/m)	770MHz以下: 34以下、770~1000MHz: 6以下(距離10cm)		
外形寸法 (mm)	110(H)x113(W)x48(D)		
質量 (kg)	0.8		

注1)入力ATTスイッチを「-10dB」にした時の最大入力レベル、注2)利得最大時、注3)デジタル143波-10dB運用  
注4)スイッチ切換時、注5)3224MHz基準1032MHz注、注6)下り入力チャンネル数の最大利得時における上り帯域内のD/U比

**2K4K8K** 2K・4K・8K放送対応マークは、BS・110度CSIにて既に放送されている2K放送と4K・8K放送(新4K8K衛星放送)に対応した機器(3224MHz)であることを示します。

**高シールド** 高シールドマークは、携帯電話や各種無線サービスなどとの電波干渉を抑制するため、厳しい社内基準を基にシールド性を高めた製品であることを示します。

**HS-JEITA** HSマーク(ハイシールドマーク)は、一般社団法人 電子情報技術産業協会が審査・登録され、衛星テレビジョン放送の間周波数帯域において、一定以上の遮へい性能を有する機器に付与されるシンボルマークです。

### ブロックダイアグラム

